ASTRO PRODUCTS

AC100V プラズマカッターCUT-20

取扱説明書

1. はじめに

- このたびはアストロプロダクツ製品をお買上いただき、まことにありがとうございます。
- 本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- ・製品改良の為、主要機能及び形状等は予告なく変更する場合があります。

2. 製品仕様			
商品コード	2005000007880		
商品型番	AP050788		
定格入力電圧	AC100V		
定格入力電流	12A(AC100V家庭用コンセント接続時)		
足怕八刀电 加	24. 7A (AC100Vブレーカー接続時)		
定格周波数	50/60Hz兼用		
定格使用率	60% (20A) /80% (15A以下)		
定格入力容量	1. 20KVA(AC100V家庭用コンセント接続時)		
上 信 人 力 台 里	2. 47KVA(AC100Vブレーカー接続時)		
定格出力電圧	DC88V		
定格出力電流	10A(AC100V家庭用コンセント接続時)		
. 上恰正刀电流	20A(AC100Vブレーカー接続時)		
切断可能板厚(軟鋼)	~3mm		
使用空気圧	O. 3MPa		
使用温度範囲	-10℃~40℃、湿度80%以下		
本体サイズ	W371×D155×H295mm(エアレギュレーター含まず)		
製品重量	8 k g		
保護機能	冷却ファン、オーバーヒート機能		
内容物	アースクランプ(コード長:約2.5m)×1、 カッティングトーチASSY(コード長:約4m)×1、エアレギュレーター×1、ブラシ×1、 遮光面×1、スペアセラミックカップ×1、スペアセラミックカラー×1、スペアノズル×1、 スペア電極×1、エアブラグ×1、ホース用エアブラグ×1、ホース×1、ホースバンド×2		

▲エアコンプレッサーは別途、ご用意ください。

参考: 当製品に、当社製品 (縦型サイレント エアコンプレッサー 38L)を使用した場合の切断作業時間は、エアコンプレッサータンクの満タンから0.6MPa(再起動)まで、約30秒。0.6MPa(再起動圧力)から0.3MPaまで、約2分です。

3. 安全上に関する表示について

⚠危険	誤った使い方をしたときに、使用者が死亡または重傷を負う状態が切迫
心院	して生じる可能性が想定される内容。
▲警告	誤った使い方をしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想
公 言古	定される内容。
⚠注意	誤った使い方をしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内
/ 注思 	容。

4. 製品の安全上のご注意

企危険

- 電源プラグのアースクリップを必ず、アース端子またはアース線に接続してください。
- アースクリップは、できるだけ切断する箇所の近くに接続してください。
- 本製品は、屋内使用専用です。屋外や、雨の中で使用しないでください。
- ・トーチ、アースクリップなど、電気が流れている箇所には、絶対に触れないでください。
- ・安全の為、切断作業に適した切断機用保護具を、必ず着用してください。
- アーク光を直視すると、目を痛める恐れがありますので、必ず、付属の遮光面を使用く ださい。
- ・作業中は、換気を十分に行い、切断時に発生する金属蒸気、有毒ガスを吸い込まないように注意してください。
- ・可燃物や、液体・ガスのある場所では、絶対に使用しないでください。
- 作業場には、必ず消火器を配し、万一の場合に備えてください。
- ・本体の異常に気が付いた場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または、カスタマーサービスまでご相談ください。

企注意

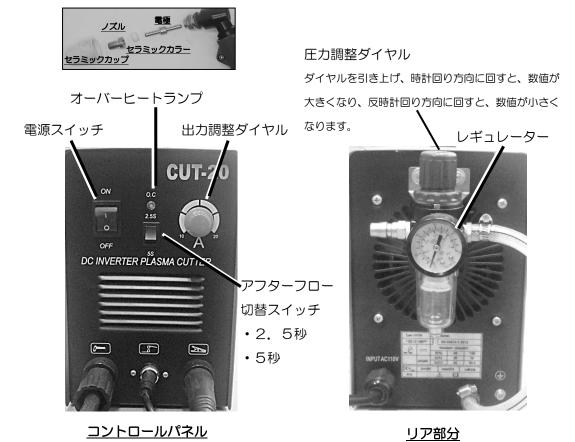
- 本製品は、家庭用AC100V専用です。発電機などの電源では、使用できません。
- ・出力調整ダイヤルの10Aより大きい電流で使用する場合は、100V/30A以上のブレーカーに接続しての使用になりますので、別途、電気工事が必要になります。
- ・切断時には、スパッタの吹き上がりを避けるために、部材を高さのある土台に固定してください。

5. 各部名称



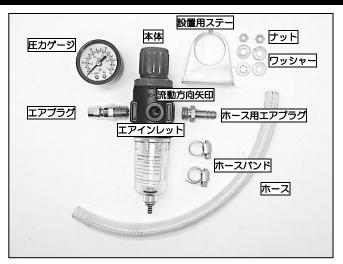
※セラミックカップを反時計回りに回して、トーチから取り外します。

ノズルと電極は消耗品です。消耗が激しい場合は取り替えてください。



3 / 10

6. レギュレーターの取り付け



1. 圧力ゲージ、エアプラグ、エアソケットの取り付け

※シールテープは付属していません。別途、用意してください。

●写真を参考に、圧力ゲージ、エアプラグにシールテープを巻いてください。







2. レギュレーターの設置

- ●設置用ステーを、本体裏面のポルトにワッシャー→設置用ステー→ワッシャー→ナットの順番で固定します。
- ●レギュレーターのロックリングを緩め、外します。
- ●圧力ゲージを正面に向け、設置用ステーに本体を通し、ロックリングを締め込み固定します。







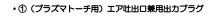


- ulletホース用エアプラグに、エアホースを接続します。
- ●本体下部にあるホース用エアプラグに、エアホースを接続します。

7. トーチコード、アースクリップコードの取り付け







- ・② (プラズマトーチ用) スイッチ入力接続プラグ
- ・③ アースクリップ用プラグ
- プラズマトーチコードを操作パネル下部にある、(プラズマトーチ用) 各プラグに接続します。
- アースクリップコードを操作パネル下部にある、(アースクリップ用) プラグに接続します。
- ※ ②トーチ用プラグと、③アースクリップ用プラグは、各(オスメス)プラグにある突起部分の 位置を合わせて接続します。



- ①トーチ用プラグのプラグカバーを時計回りに締め込みます。
- ②トーチ用プラグのプラグリングを時計回りに締め込みます。
- ③アースクリップ用プラグのプラグカバーを時計回りに締め込みます。

8. 使用上の注意

▲ 警告

- ・安全のため、皮手袋、長袖作業着、皮前掛け、防護マスク、安全靴など、切断作業に適 した保護具を、必ず着用してください。
- ・本製品を、家庭用AC100Vコンセントで使用する場合は、出力調整ダイヤルは10 Aに合せて、他の電気機器とのコンセントの併用は避けてください。
- ・出力調整ダイヤルで、10Aより大きい電流で使用する場合は、100V/30A以上のブレーカーに、直接接続しての使用になりますので、別途電気工事が必要になります。
- ・電源コードの延長は、3.5 s q以上の電源コードで10mまでとしてください。トーチコード、アースコードの延長はできません。
- ・電源プラグのコンセントへの接続は必ず電源スイッチがOFFであることを確認してか ら行ってください。
- ・電源プラグのアースクリップを必ず、アース端子またはアース線に接続してください。

企注意

- ・ 換気ができ、作業上十分な広さがあり、本製品を設置したまわりに通風を妨げるものが ないことを確認してください。
- エアコンプレッサーと本製品を同じ電源コンセントで使用した場合、家庭用コンセントのブレーカーが落ちる場合がありますので、必ず別の電源コンセントを使用してください。

企注記

・圧縮空気の供給には、最低O. 3MPaの空気圧力が必要になります。但し、O. 4MPa を超えないようにしてください。

9. 定格使用率について

10分間を周期とした全作業時間に対して、実際にアークを出している時間になります。

<出力調整ダイヤル位置による定格使用率>

- •60%(定格出力電流:20A)(6分間作業をし、4分間を休止します。)
- ・80%(定格出力電流:15A以下)(8分間作業をし、2分間を休止します。)

⚠注意 ・定格使用率を超えて使用し続けると、本体破損の原因になります。

10. オーバーヒートランプについて

・本製品には本体を守るために、過電流保護機能、短絡保護機能、高温保護機能が搭載されています。入力電流が30A以上流れるか、本体温度が95℃以上になると、コントロールパネルのオーバーヒートランプが点灯します。オーバーヒートランプが消灯したら作業を再開してください。

11. 出力調整ダイヤルと入力電流・軟鋼切断可能板厚・出力電流の目安



※軟鋼切断可能板厚

出力電流(ダイヤル)	切断可能板厚	入力電流
1 O A	1. 6mm	15A
15A	2. 3mm	25A
20A	3. Omm	30A

12. 切断能力の目安(出力電流20A設定時)

鋼材	板厚	
軟鋼	~3. Omm	
ステンレス	~2. 5mm	
アルミ	~1. 5mm	
真鍮	~1. Omm	
銅	~1. Omm	

⚠ トーチ部分消耗度、圧縮空気乾燥度、作業者熟練度、部材の状態によって異なります。

13. 使用方法(切断作業)

- ① エアレギュレーターのエアソケットへエアホースを接続します。
- ② 電源プラグを家庭用AC100Vコンセントに接続し、電源スイッチをONにします。
- ③ トリガースイッチを押し、圧縮空気を流しながら、エアレギュレーター圧力ゲージの数 値をO. 3MPa に合せます。
- ④ 出力調整ダイヤルでアンペア数を調整します。
- ⑤ アースクリップを切断物にくわえさせます。この際、切断物に塗装や錆等がある場合は、 取り除いてください。通電しないか電気の流れが悪くなります。
- ⑥ トリガースイッチを押すとパイロットアークが発生し、チップを切断物に接触させると メインアークに移行します。トリガースイッチを押し続けているあいだ、メインアーク は持続されます。(P6、切断作業の要領、参照)
- ⑦ トリガースイッチを離すとメインアークは切れ、トーチ先端から圧縮空気が排出され、 時間設定したアフターフローを開始します。
 - ※アフターフローにより、アークによって発生したチップや電極等を冷却します。

⚠注意

• 切断作業が終わりましたら必ず、電源スイッチをOFFにして、電源プラグを、家庭用 AC100Vコンセントから外してください。ブレーカー直結の場合は、ブレーカース イッチをOFFにしてください。

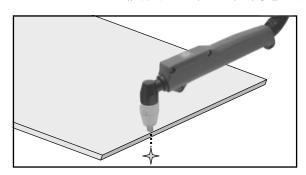
全警告

切断作業が終了した後、切断物、トーチが冷えたことを確認してから次の作業を行って ください。火傷やケガの原因になります。

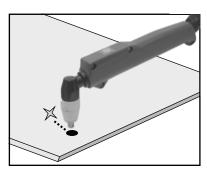
14. 切断作業の要領

※スパッタの吹き上がりを避けるために、部材を高さのある土台に固定してください。

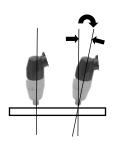
- ① スタートの方法
 - ・ 端面スタート法: 切断物の端部で、パイロットアークを発生させてからメインアーク に移行させて、切断を開始します。



・ピアシングスタート法:切断物の上でパイロットアークを発生させてからメインアークに移行させて、メインアークでピアシング(穴あけ)した後、 切断を開始します。この方法は1mm以下の切断物に有効です。

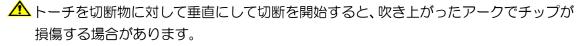


・最初はトーチを5°から10°傾けてスパッタのはねかえりを避けながら、 ピアシング(穴あけ)後、トーチを垂直に戻します。



② すて穴切断

※必ず、「すて穴」か切断物の端から切断を開始します。切断物が薄い場合は、「すて穴」なしでも切断を開始できます。(軟鋼:板厚1.6mm以下、ステンレス:板厚1.0mm以下)トーチを5°から10°傾けてスパッタのはねかえりを避けながら、切断を開始します。



- ③ 切断の進行方向
 - トーチを手前に引きながら切断するとスムーズに切断作業することができます。
- ④ トーチ高さ
 - 通常はチップを切断物に接触させて、タッチ切断します。
- ⑤ 切断速度
 - ・切断速度が早すぎると、ドロス(切断時に溶けた溶融物)が上に出てきます。遅すぎると切断幅が大きくなり、アークが切れやすくなります。

15. メンテナンス(点検)

- ・安全に使用していただくには、日常点検・定期点検が必要です。
- ・異常、不具合、損傷がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。

<日常点検>

- 通電時の振動、異常音、におい、外観の変形、変色等はないか確認してください。
- 接地(アース)は、確実に接続されているか確認してください。
- ・電源コード、トーチコード、アースコードの摩耗や損傷、接続部に緩みはないか。

<定期点検>

日常点検項目の細部にわたる入念な点検・動作確認、各部の清掃など。

〈保管〉

・必ず、電源プラグを家庭用AC100Vコンセントより抜いて保管してください。

16. 破棄について

・本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法等に従って、廃棄してく ださい。指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

17. 製品保証規定

- ※製品の保証期間は、ご購入後180日です。
- ※正常な使用状態にて故障した場合は、当社の責任に於いて無償にて修理、交換します。
- ※本保証は、当該製品単体の保証を意味します。製品の故障、および損傷により発生する 損害は、保証対象には含まれません。
- ※本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。
- ※保証の可否は当社が判定いたします。
- ※ご購入日の確認ができない場合は、有償修理として受け付けます。
- ※製品保証は当社および正規販売店で販売した商品のみ有効です。
- ※二次的に発生する損失の補償、および次に該当する場合は保証対象には含まれません。
- 使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- 製品の作動機構に悪影響をおよぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及 び損傷。
- ・消耗品が損傷し、取り替えを要する場合。
- ・地震・火災・風害その他天災地変など、外部に要因がある故障および損傷。
- 当社および正規販売店発行の製品保証書、購入レシート、納品書の提示がない場合。
- 取り扱い店以外での修理による故障、修理後の使用においての故障。
- ご納入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障および損傷。

18. 製品修理規定

- ・故障と思われる場合は、お買い求めの販売店、またはカスタマーサービスまで問い合わせください。絶対に分解または、修理を行わないでください。
- 製品保証規定に該当しない場合は、有償修理となります。有償修理後は、修理箇所のみ、 次の修理規定が適応されます。
- ※製品保証規定外の有償修理に該当いたします。
- ※当社以外で、分解、改造、調整、修理などが施されている製品は、修理対象外となります。
- ※修理は、当社および正規販売店で販売した製品に限ります。
- ※修理期間中に、お客様側で生じた、傷害や損害に関しては、当社では一切の保証、並び に責務を負いかねます。
- ※修理期間中の、代替品の貸し出しはいたしません。
- ※当社で、修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合があります。
- ※修理完了後、同一現象で同一箇所の原因により際修理が必要な場合、修理完了日より9 〇日以内において無償で際修理を行います。

19. 所有者・使用者責任

- 所有者および使用者は、当該商品を使用する前に、メーカーからの説明書(警告文)をよく読み、理解しなければなりません。
- 資格を持ち、製品の構造および構成している部品をよく理解し、十分な経験のある人が 責任を持って、当該商品を使用した作業を行うようにしてください。
- ・所有者および使用者は、今後の作業のうえで、メーカーからの推奨事項を常に把握し、 維持するように、努めてください。
- 警告ラベル、説明書については、いつでも読むことができるようによい状態で保管して ください。

20. 個人情報の取り扱い

- ご提示いただいたご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のためのみに利用させていただきます。
- 個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き 第三者に開示、提供することはありません。

21. お問い合わせ先 カスタマーサービス

•TEL:048-501-7873

•受付時間:平日 9:00~18:00

22. 販売元

・会社名:株式会社ワールドツール

• 住所: 〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909-50

• ホームページ: http://www.astro-p.co.jp

※住所・電話番号・受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※上記電話番号が利用できない場合は、各地域の販売店へご連絡ください。 (2021年4月)